

## 平成 30 年度第 2 回大分市総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成 30 年 8 月 31 日 (金) 10 : 40 ~ 11 : 45

2. 場 所 駕野小学校 図書室

3. 出席者

○総合教育会議構成員	大分市長	佐藤 樹一郎
	大分市教育委員会教育長	三浦 享二
	大分市教育委員会委員	古城 和敬
	大分市教育委員会委員	大久保 眞理子
	大分市教育委員会委員	上杉 美穂子
	大分市教育委員会委員	生野 誉士
	大分市教育委員会委員	古城 一

○意見聴取者	大分県大分南警察署生活安全課長	松本 和久
	大分市立駕野小学校長	加納 雅子

○事務局

企画部長	江藤 郁	教育部長	増田 真由美
企画部審議監	縄田 睦子	教育部教育監	佐藤 雅昭
市民部次長兼市民協働推進課長	安部 啓治	教育部次長兼学校教育課長	佐藤 浩介
子どもすこやか部次長兼子育て支援課長	藤田 恵子	教育部次長兼学校施設課長	池田 武文
企画課長	小野 晃正	教育総務課長	清水 昭男
保育・幼児教育課長	指原 高広	体育保健課長	西川 幸宏
生活安全推進室長	安部 光	学校施設課参事	新納 健二
生活安全推進室次長	矢田 裕二	体育保健課参事	笠置 泰利
保育・幼児教育課主査	平野 聖子	体育保健課参事	板井 靖之
企画課参事補	山口 大介	児童生徒支援室長	江隈 英明
企画課主任	松木 哲郎	学校施設課参事補	工藤 真二
		教育総務課参事補	黒木 眞由美
		教育総務課主査	谷矢 啓良
		教育総務課指導主事	三嶋 みどり

4. 次 第
- (1) 開 会
  - (2) 議 事
    - 1. 子どもの安全対策について
  - (3) 閉 会

<p><b>1. 開会</b></p> <p>事務局</p>	<p>ただいまより、平成 30 年度 第 2 回大分市総合教育会議を開会いたします。</p> <p>それでは初めに、本会議の議長であります、佐藤市長からご挨拶申し上げます。</p>
<p>市長</p>	<p>佐藤でございます。今年度、2 回目の総合教育会議にご出席いただきましてありがとうございます。安全対策という事で前回に引き続きご協議させていただくこととしておりますが、ただ今、避難訓練も実施していただきましてありがとうございます。今回の避難訓練は携帯電話を学校の先生が使ったもので、初めての取組でございます。このような、実際に何か起きた時といった、シミュレーションが大変重要であります。</p> <p>また、前回の総合教育会議でも話のありました防犯カメラの設置についても話をさせていただきますが、子どもたちの安全をしっかりと確保しながら、学校での生活を送っていただくといったことが、大変重要な事でございますので本日もどうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日は、駕野小学校の加納校長と、大分南警察署の松本生活安全課長にもこの会議にご出席いただくことになっております。</p> <p>それでは早速ですが議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、議長であります佐藤市長にお願いしたいと思っております。</p>
<p><b>2. 議事</b></p> <p>市長</p>	<p>それでは、議事に入らせていただきたいと思います。前回に引き続き、「子どもの安全対策」という事で、事務局からの説明ののちに、避難訓練という現場視察を兼ねての会議でもありますので、積極的なご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>それでは、まず事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>学校施設課の池田でございます。</p>

	<p>子どもの安全対策につきまして説明いたします。</p> <p>別紙資料1をご覧ください。はじめに、左側の『小中学校等緊急時コールシステムについて』でございます。</p> <p>このシステムは、児童生徒の安全を確保することを目的に、不審者事案のみならず事故や怪我等に即時対応できるよう、大分市立の小中学校教職員に、携帯電話端末を配付するものでございます。</p> <p>整備状況につきましては、現時点で小中学校、幼稚園、児童育成クラブ等の校長、教頭をはじめとする教職員等を合わせまして、2,812台を配付することにしております。</p> <p>緊急の連絡体制は、中段に記載のとおりで、先程訓練でご覧いただきましたが、第一発見者が携帯端末に事故の発生等を録音しますと、その後10秒程度で、一斉にグループ内の教職員等に連絡が届くこととなっております。</p> <p>本システムは、平成17年度に不審者侵入の対策として整備しました校内緊急時警報システムが老朽化し、設置業者の保守もできなくなったことから、その代替として整備するものです。</p> <p>旧システムは、不審者の発見のみを知らせるものでしたが、新システムは、携帯端末を採用することで、現況に応じた事件等の詳細を関係者に連絡することが可能となり、さらに通常の教職員間の連絡手段としても使用が可能となっております。</p> <p>続きまして、右側の『防犯カメラについて』でございます。まず、本市の設置状況ですが、前回会議では、防犯カメラを設置している学校は、西の台、明治小学校、鶴崎・城東中学校、碩田学園の5校としておりましたが、7月に、これまでPTAや自治会長等からご要望いただいております、明野西小学校に新たに防犯カメラを設置したことから現時点での設置校は6校と野津原幼稚園となっております。</p> <p>次に、他都市における設置状況ですが、4月に行いました中核市等51市への照会では、48市から回答があり、結果、8割を超える自治体が学校に防犯カメラを設置しておりました。</p> <p>本市はこれまで防犯カメラを設置することにつきましては、プライバシーの侵害など難しい問題があるとしておりましたが、他の自治体では個人情報保護法を遵守して、データの取得とその利活用にあたっての運用主体やデータの保存期間、データ記録機器の管理責任者等を設置基準等に明確に定め、撮影していることを周知することで、その解決を図っているとしておりました。</p> <p>今後の方向性でございますが、本市におきましても、学校等の安全性をさらに高めるため、先例の自治体にならって適正な設置基準を制定し、本</p>
--	--

<p>市長</p>	<p>事業の内容を、本市の個人情報保護審査会にお諮りして、ご意見を頂きながら、プライバシーを侵害することの無いよう防犯カメラの増設を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>なお、本事業に必要な予算につきましては、債務負担行為としまして9月3日から開催されます市議会に上程いたします。</p> <p>学校施設課からは以上でございます</p> <p>はい、ありがとうございました。ただ今の説明についてご意見・ご質問等はございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議事を進めまして、ご意見等あれば後ほどまとめていただきたいと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>続きまして、本日は駕野小学校の加納校長先生と、間もなくお見え頂くと思いますが、大分南警察署の松本生活安全課長よりご意見をいただくこととしております。</p> <p>まず、加納校長先生より本日の避難訓練などを含めまして、子どもの安全対策に関してのお考え等をお聞かせ願えればと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>加納校長</p>	<p>では、改めまして、駕野小学校の校長の加納と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は避難訓練へのご参加ありがとうございました。子ども達が安全安心に過ごせる環境作りという事で、一番大切だと思っている事を申し上げたいと思います。</p> <p>まず、学校では教職員が子どもをしっかりと見守る目、校外では地域や家庭が子どもたちをしっかりと見守る目というものがあり、いざというときに対処する方策や予防する方策があることが大切なことだと考えております。</p> <p>では、安全対策というのは、どのようなことが必要なのかという点に關しまして、大きく3点考えております。</p> <p>1点目は安全予防策として、生徒指導部を中心に、組織的に子どもの登下校等の見守りを地域の青少協の方と連携して行うこと、子どもの通学路の危険箇所を点検、パトロールすることといった見守りと点検です。</p> <p>2点目は警察からまもめーる等を受け、2月より本校でも導入いたしました、保護者の皆様に即お知らせできる安全安心メールを活用した、子どもを取り巻く学校や地域の状況を情報発信することです。</p>

	<p>3点目はいざというときの為に、本日のように、実践さながらの避難訓練をすることです。駕野小学校では年4回、企画・実践しており、地震・火災・不審者対応を行っております。これは子どもの訓練でもありますが、教職員が子どもを素早く、安全に誘導できるための訓練でもあります。</p> <p>そのようなことから、本日のように、一斉同時送信できる携帯電話が、即、行動を起こすためにも、大変役立つと考えています。これからも、学校、地域そして警察等とも連携を強化し、対策を取り、子どもの安全安心を守っていく努力をしていきたいと思っております。以上です。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの校長先生からのご意見に対するご質問等ございますか。</p>
古城（和）委員	<p>先程、図書館の支援員の方に、防災や防犯の図書がどれくらいあるのかお伺いしましたが、各学級にも配られているということで、準備は万端だなど思いました。これからも、もうちょっと増やしていったらいいかなと思います。子ども達への普段の訓練に繋がるとともに、日ごろの教育の中でも活かしていただければいいのかなと思いました。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p>
上杉委員	<p>通学路の見守りと点検ということですが、こちらの学校は集団での登校ですか。</p>
加納校長	<p>いえ。集団ではありません。</p>
上杉委員	<p>帰りも一斉下校のような形をとったりはしていないのでしょうか。</p>
加納校長	<p>そうですね。まず、登校は一斉登校ではございません。その代わりに、通学路の各交差点では、地域の自治会の皆様等に交通指導をして頂いています。下校時は、一斉下校という形はとっておりませんが、各学年、2クラスですので、5時間目までの学年は15時に、6時間目がある学年は16時という事で、時間を合わせて、なるべく集団で帰れるような工夫はしています。</p>
上杉委員	<p>下校の時間に合わせて、地域の方々もパトロールに出ているのですか。</p>
加納校長	<p>地域の皆様が、下校指導、交通指導してくださるのは水曜日で、青少協</p>

	<p>の皆様、自治会の皆様に、各地区において見守りをして頂いています。その他の曜日については、学校の生徒指導部からの提案により、15時から下校する時と、16時から下校する時に、各学年から最低2人は配置して、必ず見守りをおこなっています。</p>
上杉委員	<p>それは交差点などですか。</p>
加納校長	<p>そうですね。正門を出て、右側と左側が主な交差点になりますので、そちらで、子どもたちが無事に通る様子を見守るようにしています。</p>
上杉委員	<p>保護者は行っていないのですか。</p>
加納校長	<p>水曜日に青少協の皆様がお見えになる時などに、近くにお住まいの皆様と一緒に活動してくださっています。</p>
生野委員	<p>避難訓練を年4回ということですが、さすまたを使った教職員の方々の動きが非常に素晴らしいなと思いました。教職員だけでさすまたの使い方などの訓練を日頃からやられているのかと思いましたが、さすまたは学校に何本くらいあるのか教えて下さい。</p>
加納校長	<p>まず、さすまたというものが学校に配備された際に、取扱方法や重さなどが分かりませんので、職員の研修をいたしました。今年は、学校内で不審者が見つかったということもありましたので、6月に一度、不審者対応の訓練をいたしております。ですから、今回は、今年度に入って2度目の訓練になりますので、スムーズに使っていたのではないかと思います。なお、現在、学校にあるさすまたの数は5本です。</p>
生野委員	<p>さすまたを使う先生というのは特定されているんですか。</p>
加納校長	<p>今年度においては、若い力のある男性職員がおりますので、まず、その教員が対応し、その教員のクラスの補佐を隣のクラスの教員がするという形をとっております。</p>
大久保委員	<p>さすまたは普段、どこに置いてあるんですか。</p>
加納校長	<p>北校舎の2階の相談室、南校舎1階の事務室に各1本、残り3本を職員室に置いてあります。</p>

大久保委員	すぐに取り出せるんですか。
加納校長	はい。すぐ取れる所に置いてあります。
大久保委員	生徒は知らないんですか。
加納校長	生徒は知らないです。
大久保委員	先程の防災に関する図書ですが、各学級や学年で違った内容のものを置かれているんですか。
加納校長	学年に合わせたものが、それぞれあるといいんですが、今のところ、地震に関する避難の仕方やどうしたらいいのかといった内容のもので、低学年向き、高学年向きというぐらいの種類しかございません。学級文庫として、各学級で一カ月おきに書籍を変えていますので、その中に入っている時に、クラスで扱う様にしていますし、避難訓練の時は、私の方からも、こういう書籍があって、皆がどういうふうに避難すればいいのか書いてあるのがあるよ、というような紹介はしています。
古城（一）委員	<p>今日は大変お疲れ様でした。4年2組を見させていただいて、先生が「避難」と言われた後の、生徒さんの行動が非常にキビキビとしておりまして安心しました。特に、パッと立ち上がって机がずれたんですけども、それよりも第一優先は逃げる事、避難する事と、優先順位が付けられていて、良かったなと思いました。</p> <p>さすまたの話ばかりで恐縮ですが、いざという時に、突いていいのかどうなのかといった訓練はされているのかという事と、さすまた5本で、若い力のある先生が5人いらっしゃるとい事ですが、そういう先生方が出張や研修の場合は、代替で誰が持つとか、そういう仕組みがあるのかということをお聞かせください。</p>
加納校長	まず、さすまたを持った時に、どう行動するかということですが、警察の方より、むやみに捕まえようとすると危険ですので、まずはバリケードを作るような形で、これ以上侵入をさせないという、そういう気持ちで持ってくださいと指導されております。今日のように刃物を持っているなど危険な時には、まずはその人がこれ以上進まないようにという事を念頭に置いて、対応するように指導を受けております。確保するのは警察の方が

市長	<p>来てからという事で対応しております。</p> <p>今日対応した5名が必ず毎日いるわけではありませんので、同じ行動が出来る人というのを他の学年で代替するという形をとっています。</p> <p>ありがとうございました。それでは、大分南警察署の松本生活安全課長さんにお見え頂いております。本当に今日はありがとうございます。課長のお立場から子どもの安全対策につきまして、お考え等があれば教えていただきたいと思っております。</p>
松本課長	<p>まず今日の訓練ですが、教員に配付された携帯電話を使った、初めての訓練という事で、非常にいいものであったのではと思っております。</p> <p>我々としても、今まで以上に、この公用携帯電話を教職員の方がお持ちになるという事で、当然、学校の中の連携というのも非常に強力になってくると思うのですが、それにプラスして、我々、警察等の関係機関とも、より緊密な連携が図れるようになっております。</p> <p>特に時間外、土日や夜間の時間外に、万が一、学校の生徒さん、児童さんに関する心配な事案等があった際は、学校の先生方と連絡を取りたいんですが、今までは、学校の代表電話となっており、繋がりにくい状況でした。先生方の連絡先も、個人的な連絡先も当然知らないという中で、中々、すぐさま連絡等を取ることが出来ない状況だったんですけれども、この携帯電話が配付されて、校長先生や教頭先生は常に持って携帯されているという事がありますので、万が一、そういう事案があった際も、今後は速やかに対応できるし、児童の安全をよりスピーディーに連携して、情報共有を図りながら守っていけるのかなと思っております。</p> <p>今後により一層この公用携帯電話を活用させていただきながら、警察と学校と関係機関の方々と保護者等の方々とも連携させていただきながら、我々としても児童の安全のためにという事で活動していきたいと思っております。</p>
市長	<p>ありがとうございました。確かに時間外の件は重要な問題ですね。</p> <p>改めてご質問等はございませんか</p>
古城（和）委員	<p>グループ設定なんですけれども、どの範囲のグループなのでしょうか。資料を見ますと、駕野校区は駕野校区の範囲内ということでしょうか。校長、教頭先生、それから居住区の方。中学校区への連絡とか、駕野小学校でこういう事案がありましたよといったことを即座に近隣の中学校にも配信するといったことはあるのでしょうか。</p>



事務局	<p>グループにつきましては、学校単位ですけれども、先程説明させていただいたように、携帯電話で連絡が出来ることから、今日の訓練につきましても、近隣の学校には連絡するという事で、やらせていただいております。</p>
市長	<p>連絡ルートはどうなっていますか。一度、教育委員会にはいって、教育委員会からいくんでしょうか。</p>
事務局	<p>教育委員会から近隣の学校に連絡を行います。</p>
教育長	<p>今日は訓練という事でありましたけれども、実は今年5月9日に南大分のパチンコ店の景品交換所に刃物を持った不審者が実際に現れるといった事案が発生しており、近隣の学校が警戒をした事案がございました。</p> <p>それから6月29日においては、坂ノ市の淵野病院の近くで刃物を持った不審者が坂ノ市小学校に向かって逃走したという情報が、東警察署の方からありました。その時はPTAをしておりまして、保護者も含めた、まさに訓練になったという事案がありました。</p> <p>それで、こういった事案から何を学ぶかといったことで、坂ノ市小学校の校長に、その時の経緯と課題をまとめてもらいました。それが有効な示唆を与えてくれました。</p> <p>今回の事案発生の際には、校長が出張中でしたので、校長が指示を出すというマニュアルが成り立たない状況でした。そのようなことから、教頭が実際にどのように対応したかということが全部出てきました。校長と連絡がとれない中で、教頭が的確な判断をしていかないとはいけません。それからPTAの方がおりましたので、PTAとの連絡や子どもの安全を確保するなど、記録を見てみると、随所に情報の報告連絡相談というのが出てきました。例えば、体育館に行った場合、体育館と職員室を繋ぐ情報はどやって連絡を取るのかといったことですが、伝令として誰かが走るといったことでは、そこに時間のロスが生まれます。</p> <p>そういったことが、この公用携帯電話でかなり有効にカバーできるという事が実証されたのではないかと思います。まだ、使いこなすという面では、もっと訓練すべきだろうとも思います。</p> <p>課題として、校長が一番に上げているのは、連絡体制の確立です。これは教職員間、管理職、指揮命令・指示を出す人、警察機関との連絡、情報交換といった、すべての情報のやり取りをいかにスムーズに行うことができるかによって、子どもの安全を確保するという点で、今後非常に求められる大事な点だと思います。</p>

<p>市長</p>	<p>今回、学校と教育委員会と警察の皆様といった三者を結んで連携した訓練をやってみましたが、もっと広げて、地域の方とも情報をやり取りする必要があるのではないかという事を感じました。</p> <p>ありがとうございました。やはり校長先生がいないとか、不測の事態での対処の仕方も大切ですね。やはり日頃の訓練をしっかりしておくという事、それで想定してない事が起こった時にどういう対応ができるかという体制が、大変重要な事で、そういう意味でも坂ノ市の経験とかを共有しておくことが非常に大事ですね。</p> <p>他にご質問等ございませんか。</p>
<p>上杉委員</p>	<p>「まもめーる」というものがあるんですが、どうしてもかなり時間が経過した後に、こういう事があったんだということを知る状態です。より速やかに保護者の方に、こういった事が起こっているということが伝わる体制作りが必要なのではないかなと思うんですが。</p>
<p>加納校長</p>	<p>それがやはり一番でして、不審者が出たなどといった情報を即、お知らせをしたいという時に、連絡方法が今までは、学級連絡網や地区の連絡網、PTAの会長さんの方から役員の方という方法しかありませんでした。</p> <p>本校では保護者の皆様にご協力いただいて、「安全安心メール」というのを立ちあげて、アドレスを登録いただき、加入していただく様に願っている所です。</p> <p>加入いただくと、学校から、本日、何時に不審者事案があったので、何時に一斉下校させますといった連絡が、加入して頂いた保護者の皆様に一斉に送信できるので、不審者が出た時に迅速な連絡が出来ると思います。</p> <p>こちらについては、7月に保護者の皆様をお願いをしまして、アドレスを登録し、加入頂いています。9月末までを締切にして、10月から運用していくようにしています。</p>
<p>市長</p>	<p>不審者が逃げてしまった時は、保護者の方に迎えに来てもらうとか、そういうことは必要ですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回の携帯電話につきましては、基本的には教職員間の連絡用ということですが、緊急時には当然それを保護者の方との連絡ツールとして使うことにもなっております。試行的に保護者の方との連絡を行うために、電話番号を開示してやり取りをするなど、その検証結果を調査・研究しながら、どのように取り扱っていくか、更に検討していくこととしてお</p>

<p>市長</p>	<p>ります。</p> <p>今日は不審者対応という事でありましたが、先程、校長先生からもお話がありましたとおり、登下校の交通や、災害対応ということで、東日本大震災の際には、連れて逃げる方向が違っていたということもありましたが、様々な課題があると思います。また、子ども同士が喧嘩しているということも安全という面では影響があるのではなかろうかと思います。それから、エアコンについてですが、中学校は整備されて、小学校は来年度中には整備される予定ですが、勉強する環境面の整備をするのも大切です。もっと広く言うと、児童虐待などといった問題もあります。この総合教育会議は、福祉部門と教育委員会との連携といった議論をする場でもあります。このような様々な課題を踏まえて、学校や警察のお立場からご意見をお聞かせ願えればと思いますが、どうでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>学校との定期的な情報交換といいますか、生活安全課長さんの所で持っている情報を学校に伝えた方がいいといったことがあると思います。そういう必要に応じて、定期的な情報交換が必要ではないかと思います。駕野小学校区で、もし事案発生した場合は、敷戸交番から警察の方が来るんですか。</p>
<p>松本課長</p>	<p>駕野小は敷戸管内ですが、生活安全課が子どもの防犯を所管しておりますので、生活安全課から小学校、市教委へ連絡をする形となっておりますし、当然交番側でも情報共有のうえ対応する形になります。</p>
<p>教育長</p>	<p>学校と定期的に情報交換する必要性についてはどんなふうにお感じになられていますか。</p>
<p>松本課長</p>	<p>敷戸交番が事案発生時には一番近くにありますので、署内間で情報共有し、生活安全課の方から必要な情報をいち早く、小学校や市教委に連絡させていただき中で、情報共有を図りたいと考えています。</p>
<p>教育長</p>	<p>私の経験からいうと、青少協の会合の時には、学校と警察の皆様、それから自治会の皆様と集まる時があるんですけど、その場しかないんですよね。情報交換の場はそれ以外にはあるんでしょうか。</p>
<p>加納校長</p>	<p>会で直接お会いするというのは、青少協の会合の場のみです。</p>

教育長	そうですね。年に2回、年の初めと終わりだったかと思います。不定期に情報交換するような体制がとれているとありがたいと思います。
古城（一）委員	警察署には、学校の図面などはあるのでしょうか。
松本課長	図面までは無いです。
古城（一）委員	パトカーなどに、地図情報みたいなものはのっているんですか。
松本課長	校舎の造りまで分かるものはありません。ゼンリン地図程度の情報はありますが、図書室がどこかまで分かるものはありません。
市長	その他よろしいでしょうか。
市長	今日は訓練も含め、対応して頂きありがとうございました。また、校長先生、警察の皆様にもご出席いただきましてありがとうございます。先生方の安全も確保するという観点からも日頃から訓練しておくことが重要と感じます。 それでは本日の議題は以上でございます。ありがとうございました。
<b>3. 閉会</b>	
事務局	皆様ありがとうございました。 以上をもちまして、第2回の大分市総合教育会議を終了いたします。 なお、次回開催日程や議題等につきましては、事務局で調整させていただき、改めてご連絡します。皆さま、本当に本日はありがとうございました。